

# 2021 年第 1 回 VLBI 懇談会役員会議事録

2021 年 2 月 19 日 13 時—14 時 30 分

Zoom 会議

出席者 川口・中川・新沼・湯通堂・中村・土井・寺家・米倉・藤沢・関戸・秦・小林  
(順不同・敬称略、以下同じ)

## ○議論

### 1. 共同利用共同研究拠点に関する要望書について

(ア) 東大—広大—山口大 拠点形成について (藤沢)

(イ) 千葉大 拠点形成について (新沼)

の提案があり、原案の通り承認し、会長名で送付することとした。

### 2. 2021 年度 VLBI 懇談会シンポジウムについて

2021 年度の VLBI 懇談会シンポジウムの開催について議論を行った。開催場所については、東北大学・茨城大学が候補に挙げられた。新型コロナウイルス対策などを勘案し、次回の役員会で決定することとした。開催方法については、会場に集まることを考えるが、リモートでの参加も可能なように考える。詳細は、LOC、SOC で協議して決める。開催時期については、10 月から 12 月の中で、LOC と SOC で協議して決める。SOC については、SOC Chair を中川 (鹿児島大) とし、赤堀 (国立天文台)・湯通堂 (国土地理院)・木村 (JAXA) を候補に依頼することとした。国立天文台の研究集会補助の募集には応募する方針を確認した。

### 3. 2021 年度 VLBI 懇談会役員選挙について

役員選挙について、前回と同様に電子投票を行うことにした。会長・全国幹事は自由投票、事務局長・機関代表幹事は信任投票にする。日程については、総会 (VLBI 懇談会シンポジウムの際に開催) の 2 週間前を目途に行う。

### 4. VLBI 教科書、VLBI 懇談会歴史の作成について

VLBI 教科書の作成、VLBI 懇談会の歴史のまとめについて提案が藤沢からあった。次回の役員会で WG の設置等について議論を行うことにした。

○報告

1. 国立天文台研究会 報告書
2. 学生 VLBI 懇談会シンポジウム 2019 年度分、2020 年度分の報告があり、学生幹事が高村（東大）に代わることが報告された。
3. 将来計画 WG の進捗について報告があった。